

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	フォローアップ等の実施		担当部局庁	高等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度・なし		担当課室	学生・留学生課留学生交流室		学生・留学生課長 渡辺 正実		
会計区分	一般会計		政策・施策名	豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進 14-1 国際交流の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「留学生30万人計画」骨子(平成20年7月29日策定) 「新成長戦略」平成22年6月18日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域における交流状況や在籍管理、就職など留学生を取り巻く諸問題解決のため協議を行い、情報の共有や地域を越えたネットワークを構築する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	有識者、企業、学校、留学生支援団体(NPO、ボランティア団体)、留学生(現役及びOB)等の関係者による全国規模の留学生交流総合推進会議(シンポジウム)を開催し、協議や情報交換を行う。また、全国46道府県において開催される地域留学生交流推進会議総会に出席し各地域が抱える課題等に関し意見交換を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	21	18	16	7	64	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
	執行額	21	18	16	7	64		
	執行率(%)	14	12	10				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (32年度)
	留学生交流が推進される (我が国が受け入れている留学生数)		成果実績	人	141,774	138,075	137,756	300,000
			達成度	%	約47%	約46%	約46%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	留学生交流総合推進会議参加者数		活動実績 (当初見込み)	人	500	500 ( 600 )	300 ( 500 )	— ( — )
	地域留学生交流推進協議会(出席箇所)		活動実績 (当初見込み)	箇所	17	12 ( 22 )	20 ( 22 )	— ( 22 )
単位当たりコスト	8(千円/総合推進会議参加者数)		算出根拠	単位当たりコスト = 総合推進会議実施経費(2.5百万円)/総合推進会議参加者(300人)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	謝金	0.3百万円	0.7百万円	国費留学生のフォローアップ調査等事業拡充に伴う増。				
	旅費	0.8百万円	3.9百万円					
	庁費	5.7百万円	3.7百万円					
	委託費	—	55.4百万円					
	計	6.7百万円	63.7百万円					※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない。

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>「留学生30万人計画」及び「新成長戦略」を踏まえ、留学生の相互交流を推進していく必要があり、優先度の高い事業である。</li> <li>地域留学生交流会議への参加は、国の留学生政策について情報提供、意見交換を行うことで、地域の留学生交流推進を図ることを目的としており、国が実施することが必要である。</li> </ul>		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生交流総合推進会議の運営者の選定にあたっては一般競争入札を実施したほか、物品の購入等についても会計関係規則に従い実施しており、適切に執行がなされた。</li> <li>留学生交流総合推進会議の実施にあたっては、独立行政法人日本学生支援機構の協力を得て、日本学生支援機構が所有する会場を無償で借用したほか、当日の運営にあたって適切な役割分担を図り、コストの節減に努めた。</li> <li>留学生交流総合推進会議の実施にあたり予定していた会場借料、機材使用料等が無償となったため、不用が生じた。</li> </ul>		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生交流総合推進会議には留学生関係者等約300名が出席し、活発な意見交換が行われた。</li> <li>地域留学生交流推進会議については、全国20地域の会議に職員が出席し、留学生政策に関する情報提供、意見交換を行った。</li> </ul>		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生交流総合推進会議については、留学生交流拠点整備事業において実施予定の報告会にその役割を一本化することとし、平成24年度限りの予算とした。</li> <li>全国46道府県で地域留学生交流推進会議が開催されており、留学生交流に関する課題共有やネットワーク形成が進められている。</li> <li>経費の執行に関しては、執行一覧を作成し、謝金、旅費、庁費の使途に応じて支出先・使途を適切に把握している。</li> <li>留学生交流総合推進会議の廃止及び各年度の執行実績額を踏まえた所要額算定の見直しにより、平成25年度予算額を大幅に縮減した。</li> </ul>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<ol style="list-style-type: none"> <li>事業評価の観点：本事業は、地域における交流状況や在籍管理、就職など留学生を取り巻く諸問題解決のため協議を行い、情報の共有や地域を越えたネットワークを構築する事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。</li> <li>所見：本事業は、所掌する行政事務(有識者・企業・学校・留学生支援団体・留学生等の関係者による全国レベルの会議の開催経費など)を推進するために必要な経費であるが、平成24年度決算において不用が生じていることから、不用額が生じたより詳細な要因を分析したうえで、予算執行の実績を適切に平成26年度概算要求に反映すべきである。</li> </ol>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	これまでの執行実績を踏まえ、不用が生じていた庁費について、会議の開催回数、印刷物の作成部数等の見直しを行い、概算要求額に▲2百万円反映した。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0413	平成23年	0174	平成24年	0195

文部科学省  
10百万円

謝金 0.6百万円  
旅費 0.8百万円  
委員等旅費 0.8百万円  
庁費 7.6百万円

有識者、企業、学校、留学生支援団体(NPO、ボランティア団体)、留学生(現役及びOB)等の関係者による全国規模の留学生交流総合推進会議(シンポジウム)を開催し、協議や情報交換を行う。また、全国46都道府県において開催される地域留学生交流推進会議総会に出席し、各地域が抱える課題等に関し意見交換を行う。



【随意契約・調達】

B 株式会社キタウチ  
2百万円

日本留学ピンバッジの作製

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない。

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.株式会社キタウチ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	日本留学ピンバッジの作製	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社キタウチ	日本留学ピンバッジの作製	2	随意契約	—